



JAL、広島空港手荷物受取所ターンテーブルに 「オブジェ作品」を設置

～安田女子大生が制作したオブジェ作品でお客さまをお迎えます～

2021年2月9日

JALは、2019年に締結をした安田女子大学(広島市安佐南区)との連携協定(*)の一環として、広島空港到着ロビー内の手荷物受取所ターンテーブルに、同大学の家政学部造形デザイン学科の学生の皆さまが授業で制作したオブジェを6作品設置します。

この企画は昨年度に続き2回目の実施となりますが、今年度はより多くの学生の皆さまに取り組んでいただき、42のデザイン中6つがオブジェとして制作されました。「広島らしさ」が感じられる作品には、到着のお客さまを歓迎するメッセージやお預けのお手荷物の取り間違えの注意喚起のメッセージが添えられ、実用面でも役立つ作品となっています。これから約1年間にわたり、広島空港に到着されたお客さまをお迎えます。

JALは、これからも人材育成や社会の課題解決を目指し、さまざまな取り組みにチャレンジしてまいります。

(*) 2019年4月23日付エリアニュース「『安田女子大学×JAL』連携協力協定を締結」参照

URL: http://areanews.jal.co.jp/ja/attaches/pdf/osa_190423%281%29.pdf

<設置概要>

日時: 2021年2月16日(火) 10:00ごろより

場所: 広島空港到着ロビー内 手荷物受取所ターンテーブル

※予告なく変更になる場合がございます。



参考: 昨年度の作品

以上